

全世代・全員活躍 まちづくりセンター

まちづくりセンターの基本計画策定までの流れ



第5回委員会を行いました

2月5日に第5回全世代・全員活躍まちづくりセンター整備検討委員会を行いました。今回は、基本計画の素案、まちづくりセンターの役割と位置づけ、運営体制等について、内容の共有と意見交換を行いました。

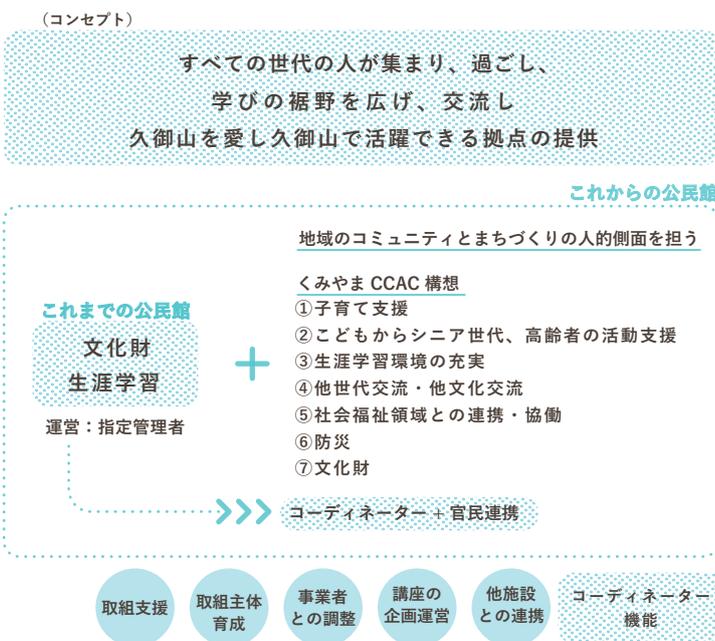
基本計画の素案

これまでに議論したりお伺いしたりした内容を基本計画の素案にまとめ、委員会で再確認しました。今後は、運営手法や事業費の想定等についての内容も加え、基本計画としてまとめます。



役割と位置づけ、運営体制について

まちづくりセンターは、これまでの公民館が担ってきた社会教育施設としての役割の幅を広げ、地域のコミュニティとまちづくりの要素を付加した施設として整備していくことが整理されました。また、このような多様な活動や施設の使い方を、住民、町役場、コーディネーター、民間事業者がお互いに協力しながら進めていく方針が示されました。



施設整備の考え方について

これまでの議論を踏まえ、ホールや諸室、文化財スペースなど、各スペースの考え方と規模感、について意見交換しました。

ホールについては、可動間仕切りを設けて、コンパクトなホールとして演奏会等を行ったり、広い空間としてイベントなどを行ったり、多様な使い方が可能な作りにする案について、賛同を得られました。

今後は運営手法や事業費等の検討を行い、年度内に基本計画の策定を行います。

